

■時 事

リニアコライダー基幹技術の選定について
Technology Choice for Future Linear Collider
高崎史彦 (KEK LC 計画推進室長)

リニアコライダー (LC) の国際協力による共同設計開発にかんしては、主線形加速器技術について常温加速管で運転する方式と超伝導加速空洞で運転する方式のどちらで一本化するかが、かねてから関係者間の議論の焦点の一つでありました。このため、ICFA (International Committee for Future Accelerator) とその下部組織の ILCSC (International LC Steering Committee) は、ITRP (International Technology Recommendation Panel) と呼ばれる審議会を昨年

(2003 年) 秋につくり、評価検討を委ねることになりました。ITRP (委員長 B. Barish 氏…Caltech) は、今年(2004 年)初めから、これまで LC 開発の中心を担ってきた DESY, SLAC, KEK の三研究所を訪問して実情調査するなど、審議を重ねてきましたが、検討の結果としてこの夏、超伝導技術を採用すべきむねを ICFA と ILCSC に勧告し、了承されました。この決定は中国北京で開催された高エネルギー物理国際会議の会期中に、ICFA 委員長 J. Dorfan 氏から発表されました。プレスリリースについては <http://www.interactions.org/cms/?pid=1014290>, また関連資料については <http://lcdev.kek.jp/LCoffice> をご覧下さい。

■人事公募

広島大学放射光科学研究センター 非常勤研究員公募

公募人員：非常勤研究員 (講師) 2 名

所属：広島大学放射光科学研究センター

専門分野：次のいずれか。(1)真空紫外線・軟 X 線域の放射光を用いた固体物性研究(2)薄膜作製装置と放射光観測システムを組み合わせた物性研究(3)入射器および放射光源の性能向上等の加速器に関連した研究

応募資格：採用時 35 歳未満で学位を有する者、または近日中に取得が確実な者

採用予定日：決定後なるべく早い時期

採用期間：任用は年度毎に更新。任用の通算期間は原則として採用の日から 2 年とする。やむを得ない場合であっても 3 年を限度とする。

提出書類：(1)履歴書、(2)論文リスト、(3)研究歴、(4)研究の抱負の概略

公募締切：平成 16 年 11 月 5 日(金)必着

書類送付先：〒739-8526 東広島市鏡山 2-313

広島大学放射光科学研究センター 事務室

問合せ先：広島大学放射光科学研究センター 生天目 博文

TEL：082-414-6997 (直通)、6293 (事務室)

FAX：082-424-6294

E-mail: namatame@hiroshima-u.ac.jp

その他：封筒に「教官公募関係」と朱書し、郵送の場合は書留とすること。

詳細は <http://www.hsrb.hiroshima-u.ac.jp/> を参照して下さい。